

肌の若返りは、皮膚の幹細胞（繊維芽細胞）の活性化・再生が決め手に

肌の老化や、肌機能の低下は、加齢とともに皮膚の幹細胞が減少したり、その働きが低下することによって進行します。同様に繊維芽細胞も減少し、肌状態が劣化します。このことから、肌の老化を防ぎ、若々しい肌を維持するためには、そして何よりも、老化した肌を再生し、肌の若返りをはかるためには、この**皮膚の幹細胞**の活性化・再生（同様に**繊維芽細胞**の活性化・再生）が不可欠となります。

そのために、幹細胞が持っている自己再生能力を最大限に発揮させて、肌細胞の再生・若返りを進める再生美容セラピーを施すことが必要です。このような幹細胞の再生セラピーは、医療を目的に行われる再生医療とは異なり、あくまでも肌再生を目的として行う**再生美容セラピー**として行われます。

再生美容セラピーは、肌の若返りを目的に行う再生セラピーなので、エステティックにくらべて、その効果は、老化の現れであるシワ、タルミの解消や、美肌の実現など、比較にならないほど顕著な結果が期待できます。また、美容整形などで行うリフトアップや、ヒアルロン酸注入、コラーゲン注射などとは違って、肌の自己再生能力を引き出すセラピーなので、より自然な若返りが得られ、エステティックの延長上である内面からの美しさ（美容効果）を得ることもできます。

再生美容セラピーの2つの方法

再生美容セラピーには、幹細胞や繊維芽細胞の活性化・再生を目的に、主に2種類のセラピーがあります。

第1のセラピー法は、すでに肌の中で活動している幹細胞や繊維芽細胞に働きかけて、

その働きを活性化する「**肌細胞再生セラピー**」という方法です。これには、細胞を活性化する成長因子を用いて働きかける**グロースファクター（成長因子）注入セラピー**と、これと併用して成長因子をサプリメントやコスメによって導入する**メディカルサプリ&コスメセラピー**があります。

第2のセラピー法は、減少・劣化した繊維芽細胞や幹細胞を補うため新しい繊維芽細胞や幹細胞を肌に補充する「**肌細胞補充セラピー**」という方法です。これは、自分の繊維芽細胞を取り出して培養し、新たに肌に補充する「**繊維芽細胞補充セラピー**」と、脂肪由来幹細胞を新たに肌に補充する「**幹細胞補充セラピー**」とがあります。

